



福井県PTA No.119 2019 AUTUMN



発行所 福井県PTA連合会 会長：宇佐美 嘉一 広報委員会
 〒918-8135 福井市下六条町14-1 (福井県生活学習館2階) TEL 0776-41-4253 FAX 0776-41-4333
 H P <http://www.fukui-pta.jp> (公社)日本PTA全国協議会 <http://www.nippon-pta.or.jp/>
 E-mail mail@fukui-pta.jp

INDEX

会長あいさつ P2 / 地区別研修会報告 P2~P4 / 国内研修・日本PTA全国研究大会(兵庫) P5
 福井県PTA連合会研究大会70周年記念大会 P6 / 福井県議会への請願活動・広報紙コンクール告知 P7
 こんなことやってます(奥越/福井・永平寺ブロック)・編集後記 P8

*今回の表紙は、「平成31年度 第69回年次総会表彰式」にて受賞されました学校の写真を掲載させていただきました。

福井県知事表彰
福井市 成和中学校 PTA



福井県知事表彰
永平寺町 松岡中学校 PTA



令和元年度 福井県PTA連合会
スローガン

家庭・学校・地域が共に 交わり結び合おう

～子どもたちの笑顔あふれる未来のための「結」～

福井県教育委員会表彰
福井市 清明小学校 PTA



福井県教育委員会表彰
勝山市 勝山中中学校 PTA



広報紙コンクール 最優秀賞
敦賀市立 敦賀南小学校愛育会



PTA活動中の事故の防止を。万が一事故が起きたら、一報を。

福井県PTA連合会安全会 ☎0776-41-4253 (届出は30日以内)

申請の手続きや書類様式等は、県P連ホームページ上に掲載してありますので、ご利用下さい。



奥越
ブロック

親子草木染め教室

『みんなて草木染め、つなごうみんなの輪』
大野市小山小学校PTA

藍染め工芸作家を講師に招き、野ブドウなどの草木染めを家族で体験します。親子でTシャツやマフラータオル、布バッグにビーズや輪ゴムを使って、いろいろな「絞り」を施しました。親子で模様を想像しながら話し合ったり、作業を進め、また、同じ班の隣や前の家族のやり取りを参考に、それぞれ絞りを工夫しました。



絞りが完成したら、全員分をタマネギの染料液が入った大釜で煮込み、水洗い後、ミヨウバンなどの媒染液にしばらく浸し、その後再び水洗いして脱水・陰干しします。できあがった全員の作品を輪につなぎ合わせ、学校公開日や地区祭り・地区敬老会にて飾り、来場者に披露し、来場者との児童、家族との語らいの場とします！



こんなことやってます
県Pゆめ基金を活用しています



福井
永平寺
ブロック

アリススクールコンタクト

福井市森田中学校PTA



シオンに滞在している宇宙飛行士と子供たちが交信を行うプロジェクトです。このプロジェクトは、NASA米国防航空宇宙局)の教育プログラムの一環として行われています。小中学生に限りアマチュア無線の資格がなくても交信できます。森田中学校ではスクールコンタクトの本番に向けて、無線の使い方や英語での質問内容の確認など、着々と準備中です。本



編集後記

広報誌の作成にあたり、各単位PTA等が様々な取り組みをされていることを知りました。情報が溢れている昨今ですが、待つだけのだけではなかなか情報をつかむことが出来ないうことを痛感いたしました。皆様にも少しでも有意義な情報をお伝えしたく取り組んでまいりましたが、まだまだお伝えしななければいけない情報も多々あると思います。次号の広報誌で、多くの方にお伝えしたいという情報も受け付けておりますので、ぜひ一報をお待ちしております！

広報委員会 委員長 久中 利朗



番は森田中学校校舎内にて行い、当日は実際の英語のやりとりの後に、英語の先生とALITの先生に解説して頂きます。
ISS(国際宇宙ステーション)等とのスケジュール調整もあり、実施スケジュールの決定を心待ちにしています！



福井県PTA連合会 会長 宇佐美 嘉一
(福井市 粟小中学校PTCA)

平素より会員皆様ならびに単位PTAが子どもたちの健やかな成長を願って活動を展開されておられることに心から敬意を表しますとともに、福井県PTA連合会(以下県PTA連)に対する温かいご理解ご支援を頂いていることに、心から感謝を申し上げます。

出発点で、家族のふれ合いを通して子どもが基本的な生活習慣や生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、他人に対する思いやり、基本的倫理観、自尊心や自立心、社会的なマナーなどを身につけていく上で重要な役割を果たしています。しかし昨今では、核家族化、少子化、環境の変化などにより人との関係が希薄化し、親が身近な人から子育ての仕方を取り柄相談する機会が減り、家庭を取り巻く状況、子育てを支える環境も大きく変化しています。また、仕事と子育ての両立の難しさなど様々な要因を背景として、家庭の孤立化や時間的・精神的ゆとりを持っていない状況、さらには児童虐待など、家庭をめぐる問題も深刻化してきています。それに加え犯罪や自然災害などの増加や環境の変化もあり社会全体で家庭教育を支えていく必要がますます出てきています。

PTCA:Parent(保護者)・Teacher(教職員)・Community(地域社会)・Association(組織)

坂井ブロック 地区別研修会

SAKAI

講師 日本児童文学者協会評議員 ふうい児童文学会 会長 藤井 則之氏

演題 本のある生活のすすめ

- 宮城県発表校 坂井市立兵庫小学校PTA
- 宮城県発表校 地域密着型のPTA活動の継続を目指して
- 実践発表校 あわら市芦原中学校PTA
- 発表テーマ 充実した中学校生活のサポート



令和元年6月15日(土)坂井市三箇町のみくに未来ホールにて、坂井市教育委員会教育長の川本利夫様をお迎えし、坂井ブロック地区別研修会を開催しました。



着度の高い坂井ブロックの単位PTAの中、もなかなか見られないような、地域の住民と深く繋がった活動の報告をしていただきました。

坂井ブロック長 宇野 宗則

地区別研修会 実施報告

奥越ブロック 地区別研修会

OKUETSU

講師 NECソリューションイノベータ 中島 康彦氏

演題 インターネットの安心・安全な使い方

- 宮城県発表校 勝山市立勝山北部中学校PTA
- 宮城県発表校 身近なPTA活動へ
- 実践発表校 大野市富田小学校PTA
- 発表テーマ 親子の絆を深めよう



令和元年6月1日(土)勝山市健康福祉センター「すこやか」にて奥越ブロックの地区別研修会を開催しました。

大野市富田小学校PTA「親子の絆を深めよう」の実践発表では、さまざまなPTA活動を通じて、親子の絆や、地域との絆を深める活動をしつかりと構築しており、他校の見本となる取り組みが参考になりました。

奥越ブロック長 和田 晃幸

丹南ブロック 地区別研修会

TANNAN

講師 福井大学医学部附属病院 小坂 拓也氏

演題 子どもの生活習慣と脳の発達 増える「気がかりな子ども」

- 宮城県発表校 越前市王子保小学校PTA
- 宮城県発表校 総合百周年記念事業から見えた「王子保が向かう次の百年への第一歩」
- 実践発表校 鯖江市鯖江中学校保護者と教師の会
- 発表テーマ 大規模校の会員交流と地域行事への関わり



丹南地区別研修会は、6月23日(日)、越前市文化センター大ホールにて開催いたしました。

周年記念事業から見えた「王子保が向かう次の百年への第一歩」というテーマで、大規模校ならではの悩みや地域行事への生徒参加促進への発表をしていただきました。

丹南ブロック長 山田 耕一郎

福井県議会への請願活動

福井県 PTA 連合会は今年度も「福井の教育をよくするための県民連合」の一員として福井県議会への「教育条件整備を求める請願署名」の取り組みを行っております。今年度は子どもたちのより身近な問題に焦点を当て、以下の3項目について整備を求めるものとなっております。内容をご覧いただき、署名へのご協力をよろしくお願いいたします。

- 1 安全な登下校に向けて、通学路の安全対策と見守り活動に対する支援の充実
- 2 発達障害の子どもたちにきめ細かく対応するための、放課後や休日の居場所への専門スタッフの配置
- 3 望ましい部活動のあり方について検討する会議の設置

2 虐待問題を抱える子どもが心身ともに成長できるように



7年間で相談数 3.8倍
しかし...
対応職員数は
1.1倍しか
増えていません。



虐待対応に向き合う児童福祉司の増員を

STOP 虐待! 虐待が疑われる家庭への子育て支援や相談体制の充実も必要

なお、署名用紙については各学校・PTA に用紙をお配りしております。またデータでもお送りしておりますので、用紙が不足する場合は印刷してご利用ください。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

1 子どもたちが安全に登下校できるように

近年、痛ましい事故や事件が後を絶ちません

- 警察による見回り
- 防犯カメラの設置
- パトロールの強化

- ガードレール
- スクールゾーンの増設
- キッズゾーンの導入



自治会連合会が設置した防犯カメラ(福井市)



小学校付近に設置されているスクールゾーン(小浜市)

警察や公的な関係機関の協力によって、事故や事件を減らすための施策の充実を

3 外国につながる子どもたちが安心して学校に通えるように

今後、外国につながる子が増えていくことが予想されます

県内の市町における外国人児童生徒数の一例

越前市 105人 福井市 27人 敦賀市 7人
(文科省 2018年4月現在)

十分な指導スタッフの設置を
日本語指導担当教師・日本語初期指導員など

子どもと保護者、両方に支援が必要です

相談窓口の設置
通訳ボランティアの確保・育成を

外国につながる子どもとは...
外国にルーツをもち、母語、母文化、宗教、生活習慣など多様な背景の中で育ってきた子ども

お知らせ

令和元年度 広報紙コンクールのお知らせ

今年度も3月に広報紙コンクールを実施します。改めて応募要項を各単Pに配布させていただきますので、たくさんのご応募をお待ちしております。また上位入賞作品は、全国小・中学校PTA広報紙コンクールに出品させていただきます。

第41回全国小・中学校PTA広報紙コンクール



小学校PTAの部 **福井市円山小学校PTA**

(平成30年度県P広報紙コンクールの上位入賞作品を出品させていただきました)

奨励賞(小学校PTAの部)

- 敦賀市立敦賀南小学校愛育会
- 福井市日之出小学校PTA
- 福井市豊小学校教育振興会
- 福井市明新小学校PTA
- 永平寺町松岡小学校教育友会

奨励賞(中学校PTAの部)

- 坂井市立丸岡中学校PTA
- 敦賀市立気比中学校PTA
- 福井市足羽第一中学校PTA
- 福井市安居中学校PTA

令和元年11月15日に表彰式が東京都で開催されます。受賞された単Pの皆様、おめでとうございます!

福井県PTA連合会研究大会 70周年記念大会

開催日 **2019年12月7日(土)**

開催場所 **福井県生活学習館
(ユ-アイふくい)**

プログラム

- 12:30~ 受付開始
- 13:00~ 開会式
- 13:15~ 「一筆啓上・我が家の三原則」入賞者表彰式
- 13:40~ 感謝状贈呈
- 14:00~ 70周年記念講演
「ペップトークについて」

講師 **岩崎 由純氏**

(一般財団法人日本ペップトーク普及協会 代表理事)



日本コアコンディショニング協会 会長
トレーナーズスクエア株式会社 代表取締役社長
日本オリンピック委員会 強化スタッフ
日本アスレティック・トレーナーズ機構 前副会長
NSCAジャパン 元理事

ペップトークとは!

やる気を引き出す魔法の言葉

ペップトークとは、アメリカのプロスポーツから生まれた元気・活気・勇気を与えるトーク術です。監督が試合前に選手の持っている力とやる気を最大限に引き出すためにかける「短くて」「わかりやすく」「肯定的な」「魂をゆさぶる」言葉がけは、今やスポーツだけでなく「相手のやる気を引き出すコミュニケーション方」としてメディアなどでも取り上げられ、教育やビジネスでも活用されています。いつも前向きな言葉を使うので、思考も行動も前向きにポジティブな人になるという最幸のコミュニケーションツールです。

記念講演 講師プロフィール

- 経歴 1959年 山口県岩国市周東町生まれ
1978年~82年 日本体育大学体育学部体育学科
1982年~84年 アメリカ・シラキュース大学大学院専攻科
専攻: 体育学(アスレティック・トレーニング)
1984年~85年 オリンピック・センター(コロラド・スプリングス)
1985年 NFLフィラデルフィア・イーグルス(夏合宿参加)
1986年~09年 NECバレーボール部アスレティック・トレーナー
1991年~92年 全日本バレーボールチーム(バルセロナ五輪)
2009年~10年 NECレッドロケッツ メディカル・アドバイザー
2010年~現在 NECレッドロケッツ コンディショニング・アドバイザー

主な著書&DVD

- 『やる気をなくす悪魔の言葉VSやる気を起こす魔法の言葉』(中央経済社 2012年6月)
- 『子どものココロを育てるコミュニケーション術』(東邦出版 2010年10月)
- 『子どもがやる気になる短い言葉がけスクール・ペップトーク』(学事出版 2018年3月)
- 『NEXTリーダーが実践する勇気づけ~メンバーのやる気に火をつけるPEP TALK!~』(一般財団法人日本ペップトーク普及協会 2014年12月 DVD)

レビュー

(公式HPより<https://www.peptalk.jp/>)

大変有意義な時間でした。岩崎先生の話に吸い込まれてしまいました。今日学んだことを活かしていきたいと思えます。ありがとうございました。
スタートから最後まで充実した内容を感じました。話しを聴いているだけで、胸が熱くなる、やる気がわいてくる、そんな気持ちになることができ感謝です。人を元気にしてあげたいという思いができました。
自己イメージ、成功のイメージ、ポジティブ思考の大切さを改めて実感しました。

15:50~ 閉会式

講師 福井大学医学部附属病院 小児科 医師 小坂 拓也氏

演題 気がかりな子どもが増えている 現状について

年代別の気がかりな子どもの特徴とその対応 介入のステップ、相談先、病院でできることなど

発表発表校 福井市円山小学校 PTA
PTA広報紙製作について

発表発表校 福井市森田中学校 PTA
親子の絆を深めるPTA活動



令和元年6月8日(土) 福井県生活学習館にて、福井市教育長様、永平寺町学校教育課長様をお迎えし、福井・永平寺ブロックの地区別研修会を開催いたしました。

講演会では、講師に福井大学医学部附属病院小児科医師の小坂拓也先生による「気がかりな子どもが増えている現状について」と題した講演をいただきました。

「気がかり」は(園)学校、保健センター、病院、発達支援事業所など、まずはどこへ相談をしても良いということ。「睡眠」「朝食」が大事であること。

発達障害は個性であり、対応の力が必要。対応の力が必要。対応の力が必要。対応の力が必要。

「ほめる」ことなどのお話をいただきました。

実践発表では、福井市円山小学校 PTAより

「PTA広報紙製作について」のテーマで全国1位に輝いた広報紙づくりのノウハウを分かりやすく楽しく発表していただきました。

続いて、福井市森田中学校PTAより、「親子の絆を深めるPTA活動」のテーマで「マインデー」への取り組み、「あいうえお作文」への取り組みを紹介していただきました。会場への入り口には実際の「あいうえお作文」を展示していただき、多くの参加者が足を止めて作品を見入っていました。

両校の発表により、PTA活動の楽しさや今後の活動へのヒントなど、多くの情報共有ができて、大変有意義な研修会となりました。

当日は関係者を含めて250名以上の参加となり、大盛況で幕を閉じることが出来ました。

関係各所の皆様、本当にありがとうございました。

福井・永平寺ブロック長 宮下 泰浩

令和元年度福井県 地区別研修会 実施報告

講師 eーネットキャラバン 山崎 勇貴氏

演題 インターネットの安心・安全な使い方

「ふるさと学習」の充実に向けて

発表発表校 おおい町立大島小学校 PTA
「ふるさと学習」の充実に向けて

発表発表校 若狭町立三方中学校 PTA
「ネット端末の健全利用」を目指して



嶺南ブロック(敦賀市、小浜市、美浜町、若狭町、おおい町、高浜町)の研修会は、6月22日(土)に高浜町文化会館にて開催いたしました。

講演会では、eーネットキャラバン 山崎勇貴氏をお迎えし、「インターネットの安心・安全な使い方」と題して講演いただきました。

講演を通してネット依存や、ネットいじめ、なりすましや詐欺などについて、たくさんの方の関心をもって、現状と課題、親として何が出来るのか等、多くのことを学ぶことができました。

また、「参加できなかった会員に伝えたい。」「知らなかったことがあまりに多くて、親としてこのような学習の場があれば積極的に参加したい。」等の感想が多く聞かれました。

実践発表では、まずおおい町立大島小学校 PTAから、「ふるさと学習」の充実を目指して、「地域の先生」から学ぶ「ふるさと」の再発見 ●郷土愛のかん養の二つの視点から取り組んだことを発表いただきました。

地域の産業の一つである漁業について親子

で学ぶことを通じて、子どもたちが郷土愛を深め、行事を通して保護者同士の結びつきが、また、児童と保護者や地域との結びつきが強くなったという成果が報告されました。学校、保護者そして地域が一体となった素晴らしいふるさと学習の実践発表でした。

次に若狭町立三方中学校PTAから、子どもたちの生活に影響の大きい「ネット端末の健全利用」に関する取り組みを発表いただきました。

PTA健全育成委員会によるアンケートの実施、専門家の話を聞く教育講演会、地区懇談会の開催などの事業を通して、ネット端末の利用の実態や、親子のそれぞれの思いを聞き、健全な使用のためにどうするとよいのかを考え、三方中スマイルツールができたという報告を聞き、子ども健全育成のために、保護者はどのような関わりができるのかということが具体的に学ぶことができた。関係各所の皆さま、本当にありがとうございました。

嶺南ブロック長 一瀬 正憲

OKINAWA in 沖縄

国内研修

国内研修を終えて あわら市普原中学校3年 齊藤 百花



私は国内研修で大自然に囲まれながらキャンプをしたり、海洋研修のシュノーケリングでウミガメを見たりなど地元の体験できないようなことにおおいに楽しむことができました。

平和学習では戦争の恐ろしさを感じました。1941年から1945年まで亘った沖縄戦には今の渡嘉敷からは想像がつかないような悲惨な過去が隠されていました。私が村長さんの話の中で最も心に残ったのは、もしも三ヶ条です。もしも、その時自分が生まれていたら、もしも、祖父が亡くなっていたら、もしも、この先戦争が起きてしまったら、この三ヶ条は私たちが常に頭の隅に置いておかなければいけないと思います。戦争がないというのは当たり前の事ではありません。この時代に生まれ、平和な日常を送れていることに感謝して生きていこうと思います。

私は今回の研修でたくさんのお話を学び、感じました。それは渡嘉敷の人々の島への愛情の大きさです。そう感じたのは鼎談のお話を聞いた時です。渡嘉敷の海はなぜこんなに美しいのですかという質問に対し、村長さんは月1で海の清掃やゴミ拾いを行っていることと答えていました。その時、私は海は美しいのは地元の人々による努力の賜物であると思いました。こんな事ができるのも地元への愛情をもっているからだと思います。自分たちの地元を心の底から愛している渡嘉敷の皆さんは本当に素敵だと思います。それと同時に自分自身に愛を注ぐことができていくのだからかと改めて考えさせられました。これを機に地元について良く考え、渡嘉敷の人々のように地元を愛せる人になりたいです。

私はこの研修に参加でき、本当に良かったと思っています。貴重な体験をし、最高の仲間と共に過ごした5日間は私をおおいに成長させてくれました。短期間でしたが一生忘れない思い出を作ることができ、よかったです。

大切

あわら市金津中学校3年 三田 菜摘

私は、この国内研修事業に参加でき、本当に良い貴重な経験ができました。沖縄に着く前は、不安でいっぱいだったけれど、沖縄に着くと、班のリーダーの人が優しく声をかけてくれて、不安は全てなくなりました。班のみんなとも日を重ねることに打ちとけ合い、どんどん仲良くなっていきました。

研修の中で行った、海洋研修では、カヤックやシュノーケリングと初めてのことはかなり体験できました。キャンプや野外炊事では、班のみんなと協力し合いチームワークが強まったと思います。

4泊5日間は、本当に長いようであつたという間でした。最後のお別れのときには、みんな泣いていて、本当に濃い5日間を過ごすことができました。

これからは、この研修で学んだ事を大切にいろんなことに挑戦し続けたいです。

全体会あいさつ・日P 佐藤会長



参加レポート



記念講演・DaiGo氏



基調講演



実践発表

富山大大会案内



第67回 日本PTA全国研究大会

兵庫大会

第67回日本PTA全国研究大会兵庫大会が8月23日・24日の2日間にわたり開催され、福井県からは28名が参加しました。

23日には分科会が兵庫県内10か所にて行われ、各会場では研究課題についての基調講演・実践発表があり、また、研究課題が「地域連携」の第3分科会では、小規模校PTAと地区育成協議会との連携を密にすることで、交流活動を行いながら地域で子どもを育てる取り組みが紹介され、少子高齢化社会も視野に入れた活動を紹介していただきました。

翌24日には神戸市のワールド記念ホールにて、宝塚オーズ倶楽部による歓迎アトラクションに続き、全体会が開催されました。続く記念講演では、多方面で活躍されているメンタリストDaiGo氏から「子育ては、心理学でラクになる」の演題で、子どもの関わるなかで私達保護者の心の持ちようが大切であることを、自身の経験も交えながら語っていただきました。新しい一歩を親として踏み出す機会をいただくことができる、素晴らしい講演でした。

次年度は、富山県で8月28日(金)〜29日(土)に東北 海北陸ブロック研究大会とあわせて開催されます。PTA活動における学びの場、県内の多くの皆様と参加できることを楽しみにしております。

大会宣言・決議文



全体会集合



全体会